

会議名	第5回港区高校生世代の居場所づくりに関する検討委員会（高校生世代）
開催日時	令和6年9月25日（水）18時00分～19時30分
開催場所	オンライン(Teams)
委員	<p>(出席者：オンライン) 日本女子大学 匿名希望 私立広尾学園高等学校 廣實 真仁 私立広尾学園高等学校 福田 有佳</p> <p>(欠席者) 都立雪谷高等学校 石橋 哲也 私立広尾学園高等学校 遠山 夏町 私立大妻高等学校 松下 向日葵</p>
事務局	子ども家庭支援部子ども若者支援課 特定非営利活動法人 こども哲学・おとな哲学 アーダコーダ
会議次第	<開会> 1 一人で過ごせる居場所の要件や機能について ①居場所へのアプローチについて ②居場所の機能について ③居場所の名称について
配付資料	資料1 一人で過ごせる居場所の要件や機能について(案)
会議の結果及び主要な発言	
委員C ファシリテーター	<開会> 次第に沿って進めていく。まず進め方についてファシリテーターに説明をお願いしたい。 (資料説明)
ファシリテーター	1 一人で過ごせる居場所の要件や機能について ① 居場所へのアプローチについて 居場所について、 【パターン1】利用者を狭く捉える位置づけ 広く周知はしない。大勢に知られ過ぎない。居場所を利用していることが分かりにくい施設。家庭や学校に居場所の無い人向けの居場所。 【パターン2】利用者を広く受け入れて、絞り込む位置づけ 当事者に認知してもらうため、あえて自習室やカフェのような機能を設ける。 しかし、生活サポートの機能をあえて見せるいびつさを仕掛けておき、結果的に運用で利用者が不安定な時に利用したい居場所を演出していく。 どちらのパターンが良いか意見を聞きたい。
委員A	人がいても静かであることと、人がいなくて静かであることは別。人の気配がないと入りにくいいためパターン2が良いと思う。
委員B	パターン2に賛成。ある程度人がいると安心感がある。
委員C	パターン2に賛成。生活感があることによるいびつさ、という考えは面白い。ターゲットは本当に支援が必要な人に絞つつ、他人へ話しかけるような人とすれ違わないように工夫する。
ファシリテーター	一人で過ごしたい人と一人でなくても良い人を区別するという事か。

委員C

全く人とすれ違わなければ孤独を感じる。ある程度人影はあるが、互いに干渉し合わない形が理想。

ファシリテーター

人の存在が孤独を助長させないという考えは納得できる。その上でパターン2には人が集まりすぎてしまうのではないかと、懸念がある。

事務局

本日の欠席者である委員Dと委員Eの意見を事前に聞いているため、ここで共有したい。

【委員Dの意見】

周知方法としては「遊ぶ場所」ではないので、公に向けて発信するのではなく、必要とする人たちにだけ発信したい。例えば学校の場合だと、スクールカウンセラーと連携を取っている。また、児童館などの職員を通して周知してもらえると良い。

【委員Eの意見】

いびつさと健全性のある居場所が望ましいため、パターン2が良いと思う。

ファシリテーター

パターン1には本当に必要としている人だけが来るという良い部分があるが、周知の仕方や他の方法によりカバーする。

それでは他に意見などなければパターン2を前提として話を進めていく。

② 居場所の機能について

ファシリテーター

居場所の機能には4つの観点がある。自分がしたいこと、居場所にあるもの、利用方法、その他である。今までの話し合いで出てきた機能を15個示すので、それらを優先度の高い順に並び替えて欲しい。また、以下の機能以外にも何かあれば付け加えて欲しい。

- ① 読書
- ② 自習
- ③ 料理
- ④ 食事
- ⑤ ゲーム
- ⑥ 睡眠
- ⑦ 大声が出せる
- ⑧ パソコン作業
- ⑨ 充電
- ⑩ 過干渉でない大人への相談
- ⑪ 市販薬や生理用品の無料配布
- ⑫ 食材の無料配布
- ⑬ 多様性に配慮されたトイレ
- ⑭ シャワールーム
- ⑮ 動物や熱帯魚などの生き物

委員B

ゲームというとゲーム機をイメージするが、ボードゲームも含まれるか。

ファシリテーター

一人でいられる居場所を想定しているため、交流の生まれるボードゲームは含まれない。

(並び替え作業)

各委員

委員Dと委員Eの意見を共有する。

事務局

【委員Dの意見】

一人で読書、ゲーム、入浴、睡眠、調理ができるなど何でもできる居場所が良いと思う。

【委員Eの意見】

市販薬に関しては高校や大学でも安全のため貰えないところが増加している。オーバードーズやアレルギーの問題も考慮し、専門家の意見を聞くことはもちろん、大人が対面で渡してその場で飲んでもらうなどの対応が必要。

また、薬を渡すことを契機に悩み相談ができるかもしれないため、この部分に

ファシリテーター
委員C

については対面で行うことが望ましいと思う。

なおゲームについて、テレビゲームは必要ないと思う。ゲーム依存や薬依存にならないように健全性も考慮しておきたい。

それでは各委員での共有を始める。

【優先度順】

4 → 6 → 14 → 10 → 11 → 9 → 8 → 12 → 3 → 13 → 15 → 2 → 1 → 7 → 5

本当に支援を必要としている人を居場所の対象と考えている。食事、睡眠、シャワーは生活に欠かせないため、優先順位を高くしている。

また、過干渉でない大人への相談というのも、大人の適度な干渉は必要と考えているため、それらに次いで高い順位とした。自習や読書、ゲームはこの居場所に必ずしも必要ではないと考え、低い順位に設定した。

委員B

【優先度順】

10 → 9 → 2 → 1 → 6 → 14 → 4 → 15 → 5 → 8 → 11 → 13 → 12 → 3 → 7

過干渉でない大人への相談を最優先にした。信頼できる大人からの助言は高校生世代にとっては支えになる。

次に充電、これはデバイスではなく自分のエネルギーの充電と捉えた。居場所がない人は■■■にあり、日々ストレスを溜めてしまう。居場所にいるときはリフレッシュできる、充電できると良いと思う。

他にも、読書は自分のペースで進められ、ゲームは自己表現になるため、居場所にあって欲しい。

最後に生き物、人と違い言葉なしで安心感を得られるので大切だと思う。

ファシリテーター

充電をリフレッシュと捉えるのは面白い。デバイスの充電だとすれば順位は変動するか。

委員B

下がるだろう。

ファシリテーター

デバイスの充電を想定していたが、活力の充電という捉え方はとても良い。

最後に委員Aはいかがか。

委員A

【優先度順】

9 → 2 → 1 → 6 → 5 → 8 → 10 → 15 → 11 → 13 → 14 → 4 → 7 → 12 → 3

生活に不満がある子だけでなく、ただ一人で過ごしたいという人も対象に考えている。■■■にとっては自習できる場所は必要。そのためには静かな環境である必要があるため、大声が出せるというのは必要ないと思う。

ゲームというのはスマホゲームを想定している。また、PCも持っていない人はいるため1～2台は必要。これらを考慮すると充電は必要だと思う。

なお、睡眠は仮眠のことだと捉えて4番目にしている。これらの順位を見ると上半分は自分のしたいことが中心になっている。

生き物は癒しやストレス発散になる。入口の近くに水槽があると良いのではないか。市販薬の無料配布は必要ないが、生理用品は必要。

多様性に配慮されたトイレは、体の不自由な人が自分もいて良い、自分も受け入れられていると感じることができるようにあった方が良い。

シャワールームについてはもし24時間利用できる居場所なら必要だが、そうでないのであれば必要ないと思う。

食事に関しては子ども食堂のように安く食べられるのであれば必要とも考えたが、人数が多くなり騒がしくなるのではないかと懸念がある。

食材の無料配布について、居場所の利用料は無料と考えているが、それに加えて食材も無料で配布するというのは難しいのではないか。

最後に料理についてだが、コンビニエンスストアでも事足りるので必要性を感じない。

ファシリテーター

料理については有識者委員会で■■■。

なお、今回の居場所において24時間の利用は想定していない。

何か追加の意見などはあるか。

委員A ファシリテーター	Wi-Fiが機能に必要だと思う。
事務局	⑩ Wi-Fiも機能に追加するので、並び替えて欲しい。また、並べた機能を絶対必要か否かで分けて欲しい。
委員A ファシリテーター	皆が作業している間に委員Eが■■■を見学した際の感想を共有する。 (各委員及びファシリテーターへ共有)
委員A ファシリテーター	読書というのは本を置く、読書ができる環境のどちらの意味か。
ファシリテーター	読書ができる環境の意味。そう考えると読書ができる環境とゲームができる環境はあまり変わらないかもしれない。
ファシリテーター	音ありでゲームをする場合は周囲に影響がある。自習や睡眠をとっている人もいるはず。
委員A	音の有無のどちらを想定して考えるべきか。
委員A	テレビゲームだと騒がしくなってしまうため、音なし、つまりイヤホンをしてスマートホンでゲームをするものだと考えている。
委員C及び 委員B	そのような解釈で賛成する。
委員B ファシリテーター	それではゲームは音なしのスマートホンでのゲームと考える。そして機能として⑦音ありのゲームを追加する。
事務局	洗濯機も機能としてあるべきか。
ファシリテーター	洗濯機の有無問わず、部屋着に着替えられるという機能も必要となる。
ファシリテーター	それでは⑧洗濯機と⑨部屋着も機能に追加する。
各委員	(並び替え作業)
委員A	【絶対必要】 16→9→2→1→6→5→8→10→15→11 【どちらとも言えない】 13→19→14→4 【必ずしも必要ではない】 7→12→3→17→18
委員B	【絶対必要】 10→9→2→1→16→6→14→19→4→15 【必ずしも必要ではない】 5→8→11→18→13→12→3→7→17
委員C	【絶対必要】 4→6→14→10→11→9→19→18→16 【必ずしも必要ではない】 8→12→3→13→15→2→1→7→5→17
ファシリテーター	委員Cの順位を見ると、生活に必要な機能の優先度が高い傾向にある。どのような空間をイメージしているのか。
委員C	家をイメージしている。
ファシリテーター	睡眠が2番目と高い順位にあるが、これは仮眠とぐっすり眠ることのどちらを想定しているか。
委員C	仮眠だけでなく、ただソファで横になり、リラックスすることも含めて想定している。
ファシリテーター	委員Cと委員Bはシャワールームを絶対必要に分類している。それはなぜか。
委員B	身体的にリフレッシュできるため絶対必要に分類している。
委員C	汗をかいているとリラックスしづらいためである。
ファシリテーター	洗濯機の順位にも各委員間で違いが見える。委員Cは洗濯機に関しても必要であるか。
委員C	必要だと思う。
	何かしらの理由により毎日洗濯機が回せない場合、制服の予備が少ないと足りなくなってしまうことがあるかもしれない。また、洗濯機を回すとすると多くの

ファシリテーター	<p>衣類をまとめて行わなくてはならない。自分の分だけでもすぐに洗うことができると便利である。</p> <p>一般的な家でできることができない人にとって、家としての機能を果たせる居場所というイメージが伝わった。</p>
事務局	<p>そろそろ閉会の時間だが、事務局から意見、確認などはあるか。</p> <p>今は皆で一つの方向性を出す必要はない。今後、有識者委員に皆の考えを踏まえて議論をしてもらう。最終的なものについてはその後に再度意見を出し合い決めていきたい。</p> <p>なお宿題として、居場所がどのような名称なら行ってみたいと感じるか、興味を持てるかを踏まえ、名称や愛称を考えてもらいたい。</p>
委員C 事務局	<p>2 事務局からの連絡事項</p> <p>最後に事務局から連絡事項があればお願いしたい。</p> <p>明日以降に第6回、全体での検討委員会の日程調整を進めていくためメールを送る。日程調整の協力をお願いしたい。</p>
委員C	<p>他になければこれにて、閉会とする。</p> <p style="text-align: right;"><閉会></p>